



令和3年9月臨時会・定例会 第140号

議会だより



スポーツ少年団大会ミニバスケット競技(11月6日)町民体育館

◆ 目次 ◆

- 令和2年度決算特集 2～3
- 令和2年度決算・コロナ対策特集 4～5
- 令和3年度補正予算ほか、新庁舎特別委員会報告 … 6～7
- 常任委員会報告 8
- 9月臨時会・定例会 賛否表 9
- 一般質問 5人が町政を問う 10～15
- 議会日誌・編集後記 16

佐々町議会HP
QRコード



決算を認定！

令和2年度 決算審査

令和2年度決算は、決算審査特別委員会に付託され、10月4日、5日、6日、7日、12日に審査を実施し、慎重審議の結果認定することに決定しました。

令和2年度決算のあらまし

歳出決算は、一般会計で93億7088万円

特別会計は5つの会計を合わせて28億1087万円

となり合計121億8175万円です。

これに対して歳入の決算は、歳出決算を4億6046万円

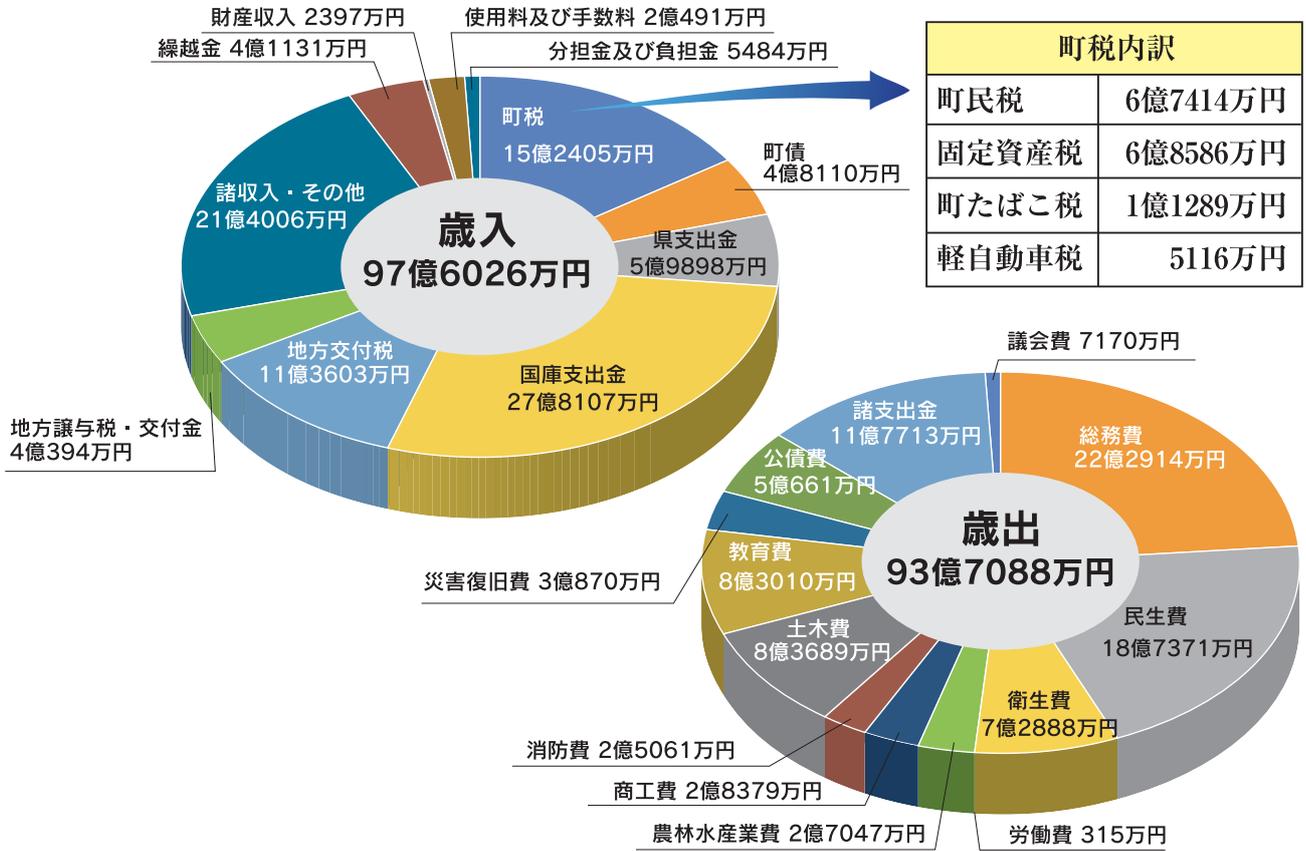
上回る126億4221万円となりました。

令和2年度 主な財政指標

	令和2年度	令和元年度	各指標について
財政力指数	0.58	0.53	・財政力を判断する指数として用いられ、この指数が1に近いほど財政力が強いとみられる。前年度比0.05ポイント増加している。
経常収支比率	104.5%	80.7%	・財政の弾力性を示す指標で、低いほど政策に使える財源が多い。前年度比23.8ポイント増加している。これは、前年度に比べ、町税や地方交付税が減少したことが主な要因である。
実質公債費比率	8.7%	8.9%	・財政規模に対する借入金償還額の割合で、この比率が高いほど財政硬直化の一因となる。比率が低いほど良いとされ、前年度比0.2ポイント減少している。これは、借入金償還額の減によるものである。

令和2年度全会計の

令和2年度一般会計決算



会計別決算状況

区 分		歳 入	歳 出	差 引 額	
一 般 会 計		97億6026万円	93億7088万円	3億8938万円	
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	14億5766万円	14億2483万円	3283万円	
	国民健康保険診療所特別会計	1000万円	862万円	138万円	
	介護保険 特別会計	保険事業勘定	12億2475万円	11億9083万円	3392万円
		サービス事業勘定	361万円	274万円	87万円
	後期高齢者医療特別会計	1億6280万円	1億6274万円	6万円	
	農業集落排水事業特別会計	2313万円	2111万円	202万円	
	小 計	28億8195万円	28億1087万円	7108万円	
合 計		126億4221万円	121億8175万円	4億6046万円	
企 業 会 計	水道事業会計	収益的収支※1	3億7646万円	2億5334万円	1億2312万円
		資本的収支※2	1億5349万円	3億8057万円	▲2億2708万円
	公共下水道事業会計	収益的収支	9億250万円	7億8530万円	1億1720万円
		資本的収支	1億9494万円	5億7963万円	▲3億8469万円

※1 収益的…経営に伴い、発生する収入と費用 ※2 資本的…将来に備えて行う建設改良等の支出とその財源となる収入

終息はいつ？

新型コロナウイルス感染症

令和2年度決算から見える防止対策

地方創生臨時交付金、長崎県感染拡大防止予算などで取り組む

コロナウイルス感染症は、アルファ型からデルタ型変異ウイルスが広まり感染力、重症化リスクが強く、ワクチン効果に期待するなど対策が取られた。主な対策は、次の通り。

商工業

緊急事態宣言、まん延防止等重点措置など度重なる発動で身動きが取れない状態であった。飲食店経営、事業者の方など経済活動に制限が加えられ、コロナ対策で国、県、町一体となった苦心の対策がされた。

- 営業時間短縮要請の協力金
- 飲食店事業者に対しての支援給付金
- 事業者に対しての支援給付金
- 事業継続のための支援給付金
- 農業者への支援給付金

全町民・幼児・児童施設への支援

国から全国の方に特別定額給付金が支給された。しかし、支給対象の方に制限が設けられていたため、町として新たに新生児に対して給付金を支給することとされた。また、幼児、児童を預かっている施設、従事者にも手当をすることとされた。

- 特別定額給付金
- 新生児に対する特別定額給付金
- 保育施設従事者に対する慰労金
- 学童保育運営費の補助
- 保育所、認定こども園への補助

(単位：円)

説明	対象者	支出金額
特別定額給付金給付 (6000世帯 14,060人)	全世帯町民	1,406,000,000
プレミアム商品券事業 (取扱店舗139店) (販売6万セット)	購入者	73,905,181
事業者支援給付金 (商工業256件、農業24件)	全業種	51,200,000
営業時間短縮要請協力金 (63件)	飲食店	50,160,000
事業者支援給付金 (24件)	農業経営者	4,800,000
事業継続支援給付金 (商工業32件)	商工業事業者	8,300,000
緊急支援給付金 (69件)	飲食店	13,800,000
新生児特別定額給付金 (114世帯、114名分)	新生児	11,300,000
保育施設等従事者慰労金 6施設：166名分	保育士など	8,300,000
公共交通事業者持続化支援金	松浦鉄道㈱	4,900,000
緊急雇用対策事業 (環境美化作業員) 雇用 (5名)	現業職パート職員	2,711,222
放課後児童健全育成事業運営委託料 (緊急包括支援事業分)	青い実幼児園	2,225,000
放課後児童健全育成事業運営委託料 (学童保育) (元年度からの繰越分)	青い実幼児園	1,499,520
放課後児童健全育成事業運営委託料 (学童保育・臨時休校開校分)	青い実幼児園	723,407
子育て支援事業委託料 (緊急包括支援事業分) (マスク、消毒液の購入)	ぷくぷくクラブ	198,884
佐々町新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (幼保連携型認定こども園)	青い実幼児園	500,000
佐々町新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (延長保育事業所)	青い実幼児園	497,000
病児保育事業 (病後児型) 委託料 (緊急包括支援事業分)	青い実幼児園	484,630
病後児保育事業委託料 (元年度からの繰越分) 空気清浄機購入	青い実幼児園	500,000
保育対策総合支援事業費補助金 (元年度からの繰越分)	青い実幼児園	484,000
佐々町新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (保育所)	神田保育園	500,000
佐々町新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金 (延長保育事業所)	神田保育園	500,000
延長保育事業補助金 (元年度からの繰越分)	神田保育園	495,000
保育対策総合支援事業費補助金 (元年度からの繰越分)	神田保育園	500,000
町内施設型給付費負担金 (登園自粛要請対応分) (副食費の補助)	さざなみ・神田保育園、青い実幼児園	400,210
町内施設型給付費負担金 (登園自粛要請対応分) (副食費の補助)	町外の保育所、認定こども園	59,020
施設型給付費負担金 (登園自粛要請対応分) (副食費の補助)	町内外の幼稚園	39,420
幼稚園型一時預かり事業補助金 (緊急包括支援事業分) (テーブル購入)	青い実幼児園	500,000
幼稚園型一時預かり事業補助金 (前年度からの繰越分) (アルコール消毒器)	青い実幼児園	165,000
合計		1,645,647,494



自動水栓化

対策の一つとして「手を洗う」こと。みんなが利用する水道の自動水栓化工事が実施された。

(単位：円)

説明	対象者	支出金額
公共施設自動水栓化工事 42箇所	公共施設	2,894,100
自動水栓化工事 21箇所	福祉センター	1,609,988
自動水栓化工事 24箇所	児童福祉	1,496,000
自動水栓化工事 8箇所	健康相談センター	495,608
自動水栓化工事 6箇所	公衆便所	476,630
自動水栓化工事 6箇所	体験農園	401,391
自動水栓化工事 10公園 23箇所	公園	1,426,589
自動水栓化工事(公衆トイレほか) 2集会所(3箇所)	公営住宅	219,890
自動水栓化工事 92箇所	佐々小学校	4,482,500
自動水栓化工事 109箇所	口石小学校	5,237,100
自動水栓化工事 83箇所	佐々中学校	4,005,100
換気扇設置工事 4箇所	公民館	149,600
自動水栓化工事 11箇所	公民館	753,223
自動水栓化工事 4箇所	地域交流センター	273,897
自動水栓化工事 11箇所	文化会館	795,159
自動水栓化工事 22箇所 6施設	体育施設	1,257,721
合計		25,974,496

庁舎内の感染防止対策及び会議対策

一堂に集まって会議が難しくなったので、Web会議ができるように各種の機器整備や手渡しでの投票用紙の配布をしないように自動交付機の導入、消毒液、体温測定器などの整備。コロナ禍における非常事態に備え、避難所の簡易ベッドや備品倉庫が整備された。

- Web会議設備一式
- サーマルカメラやパーテーション、トイレのペーパータオルなどの設置
- 投票用紙自動交付機、パーテーション購入
- 自主防災組織の避難所用として簡易ベッドや備品倉庫購入

(単位：円)

説明	対象者	支出金額
空気除菌脱臭機 (2台)	児童福祉	245,000
図書除菌機 (1台)	図書館	1,067,000
低濃度UV発生装置 (2台)	健康相談センター	198,000
低濃度オゾン発生器 (10台)	佐々小学校	990,000
低濃度オゾン発生器 (9台)	口石小学校	891,000
避難所用簡易間仕切り (179張)	災害対策	3,432,550
避難所用簡易ベッド (172台)	災害対策	1,348,490
避難所用エアマット (184枚)	災害対策	1,052,480
自主防災組織防災用備品倉庫 (17台)	災害対策	5,335,000
加湿器 (2台)	佐々小学校	99,800
加湿器 (3台)	口石小学校	119,000
加湿器 (3台)	佐々中学校	31,100
パーテーション (2台)	佐々小学校	89,540
二酸化炭素濃度測定器 (23台)	佐々小学校	131,560
コインソーター (1台)	出納室	38,500
申告会場用過湿空気清浄機 (10台)	税務課	430,000
投票用紙自動交付機 (21台)	選挙用	6,421,800
自動薬液供給装置 (1台)	口石小学校	15,785
三折展示板 (6台)	口石小学校	501,600
低濃度オゾン発生器 (10台)	佐々中学校	990,000
二酸化炭素濃度測定器 (31台)	佐々中学校	177,320
配膳台 (1台)	佐々中学校	76,450
合計		23,681,975



学校の学習環境の整備

自ら考えて学習の機会を増やすことで、タブレットの学習が進められている。

- 教育 ICT 環境構築
- 学校の LAN 配線の設計委託
- 学校の LAN 配線(79教室)学習用ソフト使用料
- モバイルルーター(インターネットを利用出来るようにした通信機器)購入

(単位：円)

説明	対象者	支出金額
LAN 配線手数料	電子計算費	270,600
新型コロナウイルスワクチン接種システム	電子計算費	1,815,000
Web 会議システム構築	電子計算費	194,700
Web 会議システムソフト使用料	電子計算費	284,460
Web 会議システム用パソコン (6台)	電子計算費	1,019,040
モバイルルーター(70台)	電子計算費	761,530
モバイルルーター(70台)	佐々小学校	761,530
モバイルルーター(85台)	口石小学校	924,715
LAN 配線改修工事実施設計業務委託料	佐々中学校	888,800
LAN 配線改修工事実施設計業務委託料	佐々小学校	958,320
LAN 配線改修工事実施設計業務委託料	口石小学校	1,026,960
教育 ICT 環境構築支援業務委託料	佐々小学校	4,685,152
教育 ICT 環境構築支援業務委託料	口石小学校	6,461,985
教育 ICT 環境構築支援業務委託料	佐々中学校	4,756,681
学習用ソフト使用料	佐々小学校	3,567,520
学習用ソフト使用料	口石小学校	4,943,400
学習用ソフト使用料	口石小学校	4,788,300
LAN 配線改修工事 23室	佐々中学校	8,032,200
LAN 配線改修工事 30室	佐々小学校	9,820,800
LAN 配線改修工事 26室	口石小学校	7,288,600
電源コンセント増設工事 1箇所	佐々中学校	53,900
合計		63,304,193

一般会計補正額4億9151万円

町道・農道改良工事費など **可決**

令和3年度一般会計の補正予算

追加した主な事業	補正額
子育て世帯移住支援補助金	2,500 千円
公用車購入費(新規・更新各1台)	3,700 千円
農道・耕作道路改良維持補修工事費	3,200 千円
林道改良維持補修工事費	4,700 千円
登記用地積測量図作成等業務ほか業務委託料	18,200 千円
町道改良維持補修工事費(木場線ほか)	41,600 千円
佐々川ハザードマップ作成支援業務委託料	10,000 千円
口石小学校教室増設等工事費	23,900 千円
中学校トイレ洋式化工事費	8,000 千円
文化会館非常用自家発電機更新工事費	12,000 千円

主な内容等

子育て世帯移住支援補助金の新設

主に20代から40代までの子育て世帯の移住・定住を促進するため、長崎県外から佐々町へ転入される子育て世帯を対象に、1世帯につき50万円の移住支援補助金を交付するもの。令和3年4月1日以降に佐々町に転入した世帯が対象。

町道改良維持補修工事費

全町的な再点検を行い実施するもの。木場線(迎木場地区)の路肩改良3工区、木場線舗装補修工事、美渡世越線舗装補修工事(1工区)、小春露切橋線舗装補修工事、神田地区グリーンベルト設置ほか町道にかかる樹木伐採などの維持管理費用など。

登記用地積測量図作成等業務ほか業務委託料

平野線改良工事測量設計業務委託、中央海岸線ほか2線の舗装たわみ調査業務委託、登記委託料など。

口石小学校教室増設等工事費

児童数増加などにより、今後、教室数の不足が懸念されるため、教室の増設を行うもの。あわせて、学童保育の教室利用が困難となるため、学童保育館の増設を別途計画している。

9月臨時会・定例会で審議したこと

9月臨時会は、9月2日1日間の会期で開催され、コロナ対策を主な内容とする補正予算が上程され、全会一致で可決されました。

9月定例会は、9月28日から10月22日まで、決算審査を挟んで25日間の会期で開催されました。23件の議案が上程され、議案とも可決されました。

主な内容は、農道などの災害復旧工事費・町道の改修工事費などの補正予算が可決され、教育長をはじめ人事案件5件を審議し、同意しました。

令和2年(2020年)度の決算認定については各会計8議案が決算審査特別委員会に付託され、特別委員会を5日間にわたって開催し、いずれも認定となりました。

可決された条例

佐々町認可地縁団体印鑑条例の制定

「地縁団体」とは、一定の地域に住所を有する方々によって形成された任意の団体であり、市町村における自治会や町内会が該当します。

今般、大茂町内会において不動産取得のために認可地縁団体の相談があつており、佐々町として認可地縁団体の印鑑証明が必要となったため、条例を制定するものです。

人事案件

佐々町教育委員会 教育長の任命

再任 黒川雅孝さん

(任期) 令和3年

10月2日～3年間



玉置 義則さん

佐々町教育委員の 選任

新任 中村尚広さん

(任期) 令和3年

10月1日～4年間

佐々町監査委員の 選任

再任

野口末裕さん

(任期) 令和3年

10月1日～4年間

人権擁護委員の推薦

再任 石橋琴美さん

再任 小佐々慎二さん

新任 玉置義則さん

任期はいずれも

令和4年

1月1日～3年間

新庁舎建設に関する調査特別委員会

●第2回

8月19日(木)

改選後、実質的に初めての調査でした。

当日は委員、町当局のほか、参考人として設計を担当している遠藤克彦建築研究所から代表など3名も出席を求め、調査を行いました。

調査内容としては、実施設計の検討状況について中間的報告を受け、質疑を行いました。主な、確認内容としては、駐車場整備に関わって現在169台である駐車スペースが、完了後は207台まで拡大される計画であること。既存の駐車場トイレは段差解消などため取り壊し新設することなどが確認された。また、文化会館との間のバリアフリー化、植栽の検

討などについても意見が出されました。

また、議会システム等については、IT化などの課題を確認し、別途全員協議会など開催し、議員の意見を聞きながら要望を詰めていくこととしました。

今後の計画としては、現在までに住民からのパブリックコメントなども集約して、要望を一通り取り入れた形で結成を完了し、積算に入っていく段階である旨の説明があり、積算慎重状況を見ながら意見調整を進めていく事が確認されました。

常任委員会報告

総務厚生委員会

所管事務調査

8月26日(木)

1. 条例等について

①佐々町職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

危険手当など職員の特別勤務手当について、検討状況が示され、継続調査とした。

②佐々町認可地縁団体印鑑条例の制定について

9月議会上程案件であり、省略

2. 決算書について

令和3年度決算書改善に向けて、研究状況が示された。委員から様式・構成等についての意見が出され、継続調査とした。

3. その他緊急を要する
事案について

①口石小学校の教室増設
及び児童保育館の新設
について

児童数の増加に伴い、教室数の不足が懸念されることから教室の増設を計画していること。あわせて、学校教室を利用しての児童保育館の新設も計画している旨の報告を受け、意見交換を行った。

【その他報告】

①人権擁護委員候補者の推薦に関する件

本町の4名の人権擁護委員のうち3名が令和3年12月31日をもって任期満了となる。うち1名は退任予定であり、新任1名再任2名として9月議会で意見を求める。

委員の活動状況等、判断材料となるものを示すべきとの意見があった。

②消防団員の処遇改善等
について

出勤報酬の創設に伴う、

条例改正が必要となり、消防団と協議を行って貰う。

③町有地の売却について

旧国鉄臼ノ浦線跡地のうち、沖田免21の4番地1530㎡のうち600㎡を株式会社エネサンス九州へ売却する旨、報告。

④派出行員の費用負担及び窓口収納手数料の有料化について

⑤子育て世帯移住支援補助金制度の創設について

⑥新型コロナウイルスワクチン接種事業について

⑦その他報告 3件



産業建設文教委員会

所管事務調査

8月25日(水)

1. まちづくりについて

①佐々町公営住宅等長寿命化計画について

令和3年度から12年度まで、10年間の計画をしていると説明を受けた。

②千本公園の遊具更新について

平成28年度に制定された公園施設長寿命化計画に基づき、既設遊具を撤去し、駐車場からも近く見通しの良い、プール側に2面あるテニスコートの下段1面分を再整備して遊具の新設を行うとの説明を受けた。

③佐々町都市計画マスタープラン及び立地適正化計画策定業務内容の変更について

都市計画マスタープランは継続するが、立地適正化計画の策定は中止す

ると説明を受けた。

2. 幼児・学校・社会教育及び整備について

小学校の1学級の児童数を、上限35人とする教育関連の法律が令和3年4月1日から施行。これにより口石小学校の教室を増設及び学童保育館の新設を行うと説明を受けた。

3. 上下水道事業について

制度改正や工事変更により費用の増額が必要となり、水道継続費事業の見直しをしたいとの説明を受けた。

4. 観光・商工について

営業時間短縮要請協力金の説明を受けた。

5. 事業の進捗状況調査について(建設課、水道課、産業経済課、教育委員会)

各課より報告があり、

引き続き継続調査となった。

6. その他

2件。①現地調査を行うことに決定。②決算審査特別委員会について。

【その他報告】

1. 下水道使用料について

改定議決が決まれば令和4年4月分より改定料金を適用したい。

2. 農業集落排水事業について

廃止に伴う改正条例案について。

3. 令和3年度事業について(水道課・教育委員会・建設課)

4. 大雨による災害について
公共土木施設の災害が4件発生した。農地等災害が2件。

5. 町道用地の民地への越境について

当時の機械精度が低

かったため、施工誤差が生じたため。

6. 中山間地町道の路肩伐採について

江里大茂線、木場線、栗林角山線ほか、高野炭鉾線の緊急度の高い路線から行っていく。

7. 農林道路路肩伐採について

農道2路線、林道3路線を伐採予定。

8. 大新田排水機場補修について

機器設備の更新、部分補修、塗装で長寿命化対策を行う。

9. 有害鳥獣の報奨金について

鹿の捕獲報奨金が、猪と同額の7500円になった。

10月7日(木)

1. 観光・商工について

長崎県下全域の特別警戒警報や県独自の緊急事態宣言、長崎市、佐世保市へのまん延防止等重点措置の適用の影響で事業

収入が減少した町内事業所が対象となる、事業継続支援給付金の説明を受けた。

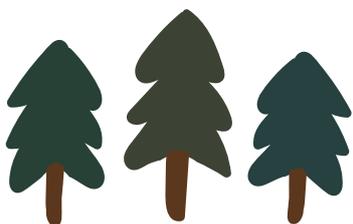
【その他報告】

①公用車による交通事故について(水道課)

適切な処置をおこなない、物損事故として処理をしているが、和解と損害賠償額については議決を要する。

②その他

GIGAスクールでの質疑が多いため、支障がないようなら小中学校の議員視察を希望したい。



令和3年9月議会 賛否表

○は賛成 ×は反対

議案番号	議案件名	平田康範	川副剛	横田博茂	永田勝美	長谷川忠	阿部豊	永安文男	橋本義雄	須藤敏規	淡田邦夫	評決数	結果
44	専決処分した事件の承認を求める件 (令和3年度 佐々町一般会計補正予算(第5号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	承認
45	専決処分した事件の承認を求める件 (令和3年度 佐々町一般会計補正予算(第6号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	承認
46	専決処分した事件の承認を求める件 (令和3年度 佐々町一般会計補正予算(第7号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	承認
47	令和3年度 佐々町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
発議5	決算審査特別委員会の設置について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
48	佐々町認可地縁団体印鑑条例制定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
49	令和2年度 佐々町一般会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
50	令和2年度 佐々町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	×	○	○	○	○	○		8対1	認定
51	令和2年度 佐々町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
52	令和2年度 佐々町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	×	○	○	○	○	○	淡田議長は裁決に 加わりません	8対1	認定
53	令和2年度 佐々町国民健康保険診療所特別会計歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
54	令和2年度 佐々町農業集落排水事業特別歳入歳出決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	認定
55	令和2年度 佐々町水道事業利益の処分及び決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決及び認定
56	令和2年度 佐々町公共下水道事業会計利益の処分及び決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決及び認定
57	令和3年度 佐々町一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
58	令和3年度 佐々町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
59	令和3年度 佐々町介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
60	令和3年度 佐々町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
61	令和3年度 佐々町国民健康保険診療所特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
62	令和3年度 佐々町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
63	令和3年度 佐々町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
64	令和3年度 佐々町公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
65	佐々町教育委員会教育長の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	同意
66	佐々町教育委員会委員の任命について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	同意
67	佐々町監査委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	同意
68	固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	同意
69	令和3年度 佐々町一般会計補正予算(第10号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
諮問1~3	人権擁護委員候補者の推薦に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	適任と決定
発議6	佐々町議会委員会条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
意見書2	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書(案)の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決
70	町長及び副町長の給与に関する条例の一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○		9対0	原案可決

※議案番号44~46号は9月臨時会の採決結果です。

須藤敏規 議員(一問一答) …………… 11

- ① きめ細かな行政サービスの提供 Ⅱ
1. 学力向上の取り組みについて
2. 財政の健全化について

永田勝美 議員(一問一答) …………… 12

- ① 町内循環バス(仮称)の実現に向けて
② 新型コロナウイルス対策について
③ 災害対策について
④ 小中学校トイレに生理用品設置を

川副 剛 議員(一問一答) …………… 13

- ① 通学路の安全について

横田博茂 議員(一問一答) …………… 14

- ① 公共施設のWeb予約について

橋本義雄 議員(一問一答) …………… 15

- ① 農業振興について
② 地域づくりについて
③ 町内会加入促進について



スポーツ少年団大会テコンドー競技 11月6日(土) 地域交流センター2F

◎一般質問の記事について

◎一般質問方法

質問した議員が執筆したものです。

【一括質問一括答弁】 議員が質問項目すべてを一括して質問。その後町側がその質問項目について一括して答弁を行います。

【一問一答方式】 文字どおり一つの質問項目ごとに町側から答弁を行います。



須藤 敏規

全国学力調査の結果どう評価しているのか 学力は上がっているのか

教育長―研究授業等で学力アップに取り組んでいきたい

新しい学習指導要領のもと全国学力調査と長崎県独自の学力調査が行われた。新聞報道によると全国と比較してどの程度の学力なのか保護者としては理解しがたい。目標の数値がどの程度であればよいのか質問した。

■質問

全国平均、長崎県の平均、ポイントがそれぞれ書いてあるが、判断が非常に難しい。点数が分かればお聞きしたい。

■教育長

全国学力調査については、文科省の実施要領では、数値のみの公表は行わないという指示がされています。言葉で全国並みと言っても分かりづらいということ、全国平均を100とした場合、何%獲得しているかという数値で表しています。今年度は、102・三という数値です。令和元年度は、九八・一の数値でした。

■質問

保護者としては、子どもがどの程度なのか知りたいところではないか。全国レベルの調査では何点とればよいのか。長崎県の学力調査では、目標値を60ぐらいの設定かと思うが。

■教育長

小学校の国語の今年の問題は、13問でした。正答か不正答かという形です。一問間違えれば七、八の差があります。

全てのテストが大体60点の目安ぐらいでとられている。全国並みと表現するときは、その60に対して大体9割8分、9割6分方到達しておれば、また100を超えれば「全国並み」という判断をしています。

■質問

今年の2月24日の教育会議で、小学校2校は令和元年度の結果として、国語・算数とも全国平均を上回る結果となった。中学校3年生の結果は、平成28年度から令和元年度まで4年間連続で国・県の平均を下回る結果になったという報告がなされていますが、どういう取り組みがなされたのか。

■教育長

中学校においては、県教育委員会、県教育センター等から指導主事に来てもらい、国語・数学・理科・社会の教科について研究授業、指導を受けてきました。10月8日からは、口石小学校の方で研究授業を始めます。教師のレベルアップ、指導力アップ、子どもの学力アップに取り組んでいきます。

事務分掌の見直しを すべきでないか

町長―見直しはやって いかなければと思う

町長の仕事は、事務分掌を決めて課や班でしているが、新しい仕事が増えてきている。取り組みが必要があるものは、見直しをして分かり易いようにすべきでないかと質問した。

■町長

庁舎の建て替えとかデジタル化の推進、子どもの子育て支援、定員管理とか組織体制の見直しもやっていかなければなりません。事務事業の見直しというのも十分行って、今日に適した事務分掌の見直しというのは、やっていかなければと思っています。

事業費補助金など 余った分は返納する 仕組みとしてはどうか

町長―ガイドラインの 改定を検討

行政課題を一緒に解決するため補助金をだすのは理解するが、定額を毎年入れるのはいかがなものか。残りは返納する扱いとすべきでないかと言うことで質問した。

■町長

補助金に関するガイドラインを令和元年の12月に作成しています。性質別分類として、制度的な補助金と政策的な補助金があります。政策的な補助金を更に個人補助金と団体補助金に分類。団体補助金は、運営費と事業費に分類して整理しています。ほとんどの補助金が、当年度、翌年度で精算ができていない現状です。返納を求める仕組みを踏まえた補助金のガイドラインを改定するよう検討しなければならぬと考えております。

だれでも使える町内循環バス実現を

高齢者の移動手段は11月に提案を示す



永田勝美

7月議会で町長は11月までには取り組みの計画を示したいと言われたが、一方で循環バスは難しいとも言われました。誰のため、何のためなど目的・対象がハッキリしないので再度質問を行いました。

■質問

フレイル予防目的だけでなく、多数を占める元気な高齢者や買い物利用の方、通学・通勤など、多目的でだれでも乗れる循環バス(ワゴン)を運行することは期待できる変化は数多くあるのではないかと。マスタープランをつくって、町内会長・PTA・小中学校の児童会・生徒会・商工会など多方面から聞くことが、まずは大事なのではないか。

■町長

西肥バスやタクシー事業者など民間とも十分な協議をしながら11月までには(当面の案を)お示ししますので、検討いただきたい。

新型コロナウイルス死亡率1.03%
佐々町も切迫した状況

若い世代のワクチン接種率上げ、3回目接種も怠りなく

佐々町の感染者数が60人を超え、状況は切迫しています。感染された方の後遺症対策や検査のさらなる充実に向けて質問しました。

■質問

佐々町の感染者数が2ヶ月で2倍になった。死亡率が1%といわれ、100人に1人は亡くなるという意味で、佐々町も緊迫した状況となっている。若い世代の接種率を上げ、検査体制の充実と隔離、十分な補償、医療体制の確保をすすめるべき。また、後遺症の発症率が非常に高いと言われており、相談窓口をきちんと知らせるなどが重要ではないか。

■町長

若い世代に向けて信頼感を高め、接種率を上げていくことが欠かせないと考えています。本町でも小学6年生から中学生までの全児童・生徒に解説パンフレットも配布しています。抗体の低下(という懸念もある)ということで、3回目の接種についても怠りなくやっています。

交流センターのエアコンはいつまでに設置するのか

早ければ来年度の設置に向け準備している

かんがいたため池は管理が困難 対策強化を求める

改修は地元関係者と協議してやっていく

かんがいたため池は、営農者が減少して改修が難しくなっています。一方で、防災上は待ったなしという状況であり、防災目的の改修が必要と考え質問しました。

■質問

町内には上里ため池など、営農受益者が減少しているため池が数多くある。浚渫するにしても数100万が必要と言われるっており、防災に着目した取り組みが欠かせないのではないかと。

■町長

地元の水利関係者とも協議をしながら、改修については(町)単独でもやっつけていかなければならないと考えています。

国保は社会保障の下支え、高すぎる保険料は引下げを

国保税は高いが一般会計からの繰り入れは厳しい

生理の貧困解消に向け小中学校のトイレに生理用品設置を

常備して欲しいという要望は聞いていない

生理の貧困が社会問題となつています。特にコロナ下で食費さえ捻出が困難という学生のみなさんをはじめ、生理用品のために女性だけが特別な支出を強いられるという現状は改善が必要と考え、質問しました。

■質問

小中学校トイレに生理用品を設置すべきではないか。トイレにトイレットペーパーがあるように、「不便なこと」は改善すべきではないか。

■教育長

常備した場合の問題点として衛生上の問題などもあり、保健室で貸し出すという対応を行っています。また、保護者や子ども達からトイレに常備して欲しいという要望は聞いていません。

■意見

公共施設のトイレに生理用品のスタンドを設置すれば良いのではないかと。ぜひ町内の女性団体などの意見も広く聞いていただき実現して欲しい。



佐々町として通学路の安全についてはどのような取り組みをしているのか

教育委員会を中心に総務課・建設課と連携をとり対応を協議・検討している

川 副 剛

全国で交通事故が多発していることから町の方針を質した。

■ 質 問

千葉県八街市でトラックが小学生に突っ込み、児童5人が死傷した大変痛ましい事故が起きた。本町の通学路の安全対策は。

■ 教 育 長

保護者アンケートをとり、地域の要望をもとに安全点検を実施し、対策を検討するとともに、町内30か所の危険箇所を掲載した通学路安全マップを作成し、ホームページで公開しています。

■ 質 問

道路の拡張、ガードレールの設置が最も理想的だと思うが、設置状況、費用などを考慮すると時間がかかる。早急にできるハンプ・イメージハンプなど物理的・心理的に車のスピードを落とす案は検討しないか。

■ 建 設 課 長

国内のいろんな自治体で設置が進んでいることは承知し

ています。検証しながらハンプについては十分研究していきます。



イメージハンプ
(立体的に見える)



ハンプ
(高さ10cm程度・長さ2~3mのこぶ)
時速30km制限の道路に有効

■ 質 問

① 交流センターから動物病院を通り、歯科までの佐々中学校裏のルート、② 千本公園は遊具が新しくなるということで、佐世保市からも来られると予想され、公園周辺は交通量も多くなると思われるが、この2つのルートの対策は。

■ 教 育 長

佐々中学校裏のルートにおいては、危険ということでは3度安全点検をしています。議員ご指摘のように、看板等の啓発を検討しています。千本公園周辺においては再度点検します。



佐々中学校裏 周辺ルート

■ 要 望

道路自体の整備が急務である。命にかかわる問題であり、事故が起きてからでは遅い。子どもは町の宝であり、子どもの安全を守り抜くという気持ちをもって迅速に取り組んでいただけるよう強く要望する。



千本公園

※本来3件の質問を用意してありましたが、受付の手違いで1項目のみの質問となりました。今回質問できなかつた項目は
①自然災害の一連の対策
②コロナ禍における包括的支援策の2つです。

公共施設のウェブ予約について

来年度に向けて検討を早急に進める



横田 博茂

全国的に広がりつつあるオンラインシステムを導入できないか質問した

■ 質問

公共施設（教育委員会所管）を利用するにあたって、現在は公民館窓口に出向き予約をする状況にある。

昨今のスマートフォン、パソコンの普及を考えると、ウェブを利用した予約システムがあるべきだと考えている。

現在の公共施設（教育委員会所管）の利用状況はどうか。

■ 教育次長

令和2年度の実績では、新型コロナウイルス関係で例年より少なくなっていますが、文化施設は年間2836回、延べ41300人、体育施設は年間9253回、延べ98400人の方が利用されています。

■ 質問

ほかの自治体の予約方法はどうかっているのか。

■ 教育次長

近隣の佐世保市、東彼地区等、4市町中、3団体が空き状況の確認ができ、予約まで可能なのは1団体です。

■ 質問

多くの利用者の方々から、窓口に向く不便さを伺っており、新型コロナウイルスの終

■ 質問

息もはっきりしておらず、利用者や窓口の職員のことを考えれば、対面することも少なくなる。公共施設のウェブ予約の導入はよい時期だと考えているが。

■ 教育長

住民の方、利用者の方の利便性の向上、また新型コロナウイルス感染症予防の観点から必要なサービスであり、システムを導入すべきではないかと考えています。

■ 質問

いつ頃に実施することが可能か。



佐々町公民館

■ 教育長

来年度に向けて検討を早急に進めます。

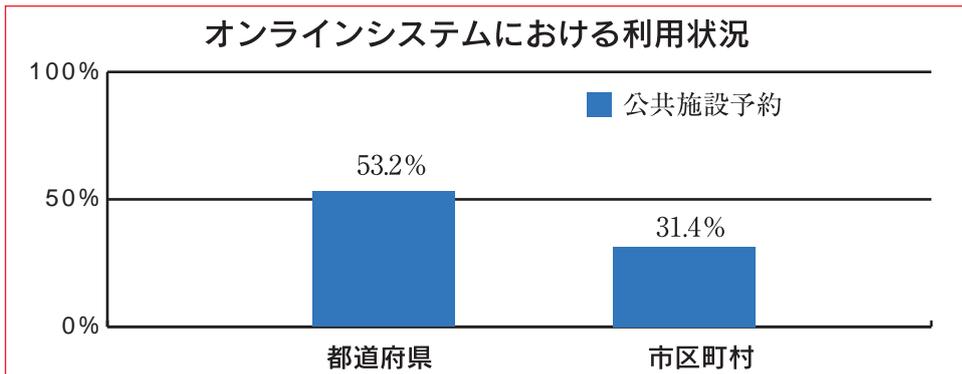
■ 提案

具体的に、収納はキャッシュレス決済、施設の鍵に関しては電子錠を導入し、時代に合わせた行政サービスになればと考える。また、導入に際しては広い世代に活用していただけるよう、利用に関する疑問など解決していく、学びの場も合わせて検討してほしい。



公民館での受付状況

オンラインシステムにおける利用状況



（出典）
総務省「地方自治情報管理概要」電子自治体の推進状況（令和2年度）により作成



橋本 義雄

ドローン導入・ドローンの事業者を育成する考えは

現在個別への補助は、行っていない



収穫まぢかな神田田原風景

■ 質 問

水稲栽培で農家の方が一番つらい作業は、農薬散布だと思います。今農薬散布については、ドローンによる作業が行われていますが、佐々町の業者ではありません。そこで佐々町全体を考えドローン導入、ドローンの事業者を育成する考えはありませんか。農業従事者の高齢化が進む状況の中、作業の省力化を考えることも必要だと思いが。

■ 町 長

委託によるものが効果的ではないかと、今のところ考えていません。個別な補助は行っていません。

高齢者に配慮した整備が必要

■ 質 問

農業従事者の高齢化が進み、農作業の簡素化に努めなければいけない状況にあります。ほ場の整備、用水路の整備など、安全で作業ができるよう整備していかねばならないと思う。例えば平坦地のほ場、畔草刈りは、年4回以上刈ります。それをコンクリート舗装することで管理しやすく、楽になります。又中山間地域は、その地域で、それぞれ整備するところがあります。高齢者に配慮した整備をしたらどうですか。

■ 町 長

安全な作業ができる環境整備は、必要だと思っております。考えています。

地域づくりについて

■ 質 問

町内会の担い手不足や、地域において活動すべき若者の

減少が目立ちます。地域のリーダーや地域づくりの担い手を育成することが今後の地域維持には、必要不可欠と思う。地域づくりについてどのような考えをおられるのかお聞かせください。



神田町内会体操風景

■ 町 長

地域コミュニティーの支援などを充実させていきたいと考えています。

■ 質 問

新人職員さんが地域づくりに参加することで地域も活気が出て、職員さんも仕事ができるのではないかと。

■ 総務理事兼総務課長

地域行事に参加させ地域を知ることが、非常に重要だと思っております。検討させていただきます。

町内会加入促進について

■ 質 問

町内会の世帯数、人口は、増えているところはありますが、町内会に加入されない方も増えています。役場としてどういう加入推進をしておられるのか。町内会長は、新しい家やアパートが建ったら加入推進に回っておられます。役場は、建築のアパートなどの業者に推進されたことがありますか。

■ 町 長

町内会加入促進というのは大変重要、町としても研究をしながら、町内会に加入していただくよう一層努力をしなければならぬと思っております。

【8月】

- 5日 4市1町西九州自動車道建設促進協議会 総会
- 12日 議会だより編集委員会
- 17日 議会だより編集委員会
- 19日 新庁舎建設に関する調査特別委員会
- 20日 議会だより編集委員会
- 24日 議会だより編集委員会
長崎県後期高齢者医療広域連合議会 定例会
- 25日 産業建設文教委員会
- 26日 総務厚生委員会
- 30日 全員協議会
- 31日 議会運営委員会

【9月】

- 2日 臨時会（第4回）
- 21日 議会運営委員会
- 22日 議会だより編集委員会
- 28日 9月定例会（1日目）
- 29日 9月定例会（2日目）
決算審査特別委員会（第1回）
全員協議会
- 30日 9月定例会（3日目）



【10月】

- 4日 決算審査特別委員会（第2回）
- 5日 決算審査特別委員会（第3回）
- 6日 決算審査特別委員会（第4回）
- 7日 決算審査特別委員会（第5回）
産業建設文教委員会
- 11日 議会運営委員会
- 12日 9月定例会（4日目）
決算審査特別委員会（第6回）
- 13日 長崎県知事・県議会議長への要望活動
- 22日 9月定例会（5日目）
総務厚生委員会
- 28日 長崎県後期高齢者医療広域連合議会 意見交換会

編集後記



早いもので寒風に落ち葉が舞う季節になり本年も余すところわずかなりました。
町民の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルスにおいては今年も各種行事・イベントの中止・延期や縮小となり残念な一年でしたが、

ワクチン接種により、やっと暗闇の中に一筋の光が見えてまいりました。来年こそは町民の皆様が笑顔でイベントや行事に汗を流し、参加されることを心より願っております。
今後も町民の皆様の声を反映できる議会となるようより一層尽力してまいります。

（川副 剛）

訂正とお詫び



議会だより第139号4ページ下段部分の訂正について文字が重なるように掲載していました。正しくは下記の通りとなります。

【掲載分】

⑭男女共同参画計画の看板撤去

町長 公約にかかげてきた「スピード感」は、住民の期待に応えられているのか。
継続事業、補助事業、起債事業などを優先的に早くやるために、肉付けをした。9月に第2弾として肉付けをやるうということで予算を組んだ。

【正しくは】

⑬劣化による公民館屋上の看板撤去

⑭男女共同参画計画の委託業務 など

質問 公約にかかげてきた「スピード感」は、住民の期待に応えられているのか。

町長 継続事業、補助事業、起債事業などを優先的に早くやるために、肉付けをした。9月に第2弾として肉付けをやるうということで予算を組んだ。

